

旧赤松家だより

令和3年7月28日



梅雨が明け、まぶしい太陽の陽射しと共に夏がやってきました。

旧赤松家の庭園では、朝からセミたちが大合唱しています。池の周りではトンボやチョウなど多くの昆虫を見ることができます。

7月28日から内蔵ギャラリーでは、「市内身近な生きもの展Ⅱ」を開催します。

旧赤松家庭園や市内で見られる昆虫や鳥、草花の写真や標本を展示しています。また生態などを解説した紹介文や、セミの羽化の様子をとらえた写真なども展示しています。

夏休みの自由研究の参考にしてみてもはいかがでしょうか。



【去年の展示より】

これから暑い夏の日が続きますが、園内の竹林・樹木を渡る風はしばし暑さを忘れさせてくれます。四阿(あずまや)やベンチもありゆっくりとお過ごしいただけます。感染防止のために館内のアルコール消毒や換気、来館者へのマスク着用や手指消毒のお願いをしながら、皆様の御来館をお待ちしています。

内蔵ギャラリーのご案内

『市内身近な生きもの展Ⅱ』

開催期間：7月28日(水)～8月9日(月)

* 休館日 8月2日(月)

開催時間：午前9時～午後4時30分(最終日は午後3時00分まで)

入場料：無料

出展者：旧赤松家記念館

問い合わせ：旧赤松家記念館 0538-36-0340